

第3回 園内研修会 (議事録)

記

1. 実施日時 : 令和6年9月26日(木) 午後1時0分～午後2時0分
2. 場所 : 幼保連携型認定こども園矢場川幼稚園 一時預かり室
3. 参加者 : 理事長、園長、大竹 恵子、阿部 恵子、高山 真理、
阿佐美 有香、市川 奈央、高頭 彩弥香
4. 研修目的 : 『点呼・園バス』
5. 研修内容 : 別添資料を2名の講師(鈴木弁護士、岩月弁護士)より
オンラインにて研修を受ける
6. その他質疑応答等
 - ◇ 岩月先生より平成19年7月27日、福岡県北九州市、認可外保育園において2歳児の園児が自動車に閉じ込められ死亡するという事故が起きました。この事故について原因、及びどのような処置をすれば、事故を防げたのかを考えてください。
 - A 保育士・・・車から園児を降ろすときに、運転手・保育士ともに車の中を確認していなかった。
 - B 保育士・・・車に乗るとき、降りるとき人数確認をしておけばよかった。いないと分かってから119番通報するまでに時間がかかりすぎている。
 - C 保育士・・・ピストン輸送していた為、人数の把握が難しくなっていた。また、保育士同士の連携がとれずらくなっていたのではないかと。
 - D 保育士・・・人数だけでなく、名簿等、名前を確認していれば防げたのではないかと。
 - E 保育士・・・車内に置き去りになった(保育士も人間なのでミスはある)後に、園舎に戻った際に『点呼』していれば防げた。
 - ◇ その場、その場で『点呼』していればもし事故が起こった時に自信をもって事故が起こる直前まで遡ることができます。

◇ 園バスについては、別紙資料の通りです。

7. 研修会の様子



以上